

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 貝ヶ森1丁目～6丁目				
	(連合町内会) 貝ヶ森地区連合町内会 (学区) 国見小学校 (地域包括支援センター) 国見地域包括支援センター				
人口※1	3,781人	高齢者数 ※1	1,439人	高齢化率※1	38.06%
世帯数※1	1,738世帯	未就学児数※1	145人		
地区の概況	国見地区から分離独立した地区社協。同時期に貝ヶ森団地として造成された地区であることから、皆一様に高齢化しており、少子化が著しく進んでいる地域です。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	恵通苑町内会, 貝ヶ森親和会, 貝ヶ森萩町内会, 貝ヶ森表町内会, 貝ヶ森東町内会, 貝ヶ森南町内会, 貝ヶ森中町内会, 貝ヶ森西町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	国見地区民生委員児童委員協議会, 日赤貝ヶ森奉仕団, 貝ヶ森地区募金委員会, 貝ヶ森地区社会を明るくする運動推進委員会, 八幡国見貝ヶ森防犯協会, 仙台一中校区児童生徒善導協力会, 国見地区更生保護女性会, 一中校区保護司会			
	NPO ボランティア団体	ひなたぼっこ			
	高齢者関係施設等	東北福祉会せんだんの里, 国見地域包括支援センター 国見翔裕園			
	障がい者関係施設等	ゆう貝ヶ森			
	子供関係施設等	貝ヶ森児童館, 国見児童館			
	教育機関	国見小学校, 第一中学校, 東北福祉大学, 東北文化学園大学, 仙台高校			
	市民利用施設	貝ヶ森市民センター, 国見コミュニティセンター, 恵通苑会館			
その他					

※1 令和4年4月1日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成	12年	5月	1日
社協会員数	1,221名（普通会员数 1,221名、特別賛助会員数0名）※令和4年度実績			
会長	氏名	大江 英俊	就任年月日	令和元年5月 11日
	兼務の状況	貝ヶ森地区連合町内会副会長, 貝ヶ森中町内会顧問		
組織体制	(役員体制) 会長1名, 副会長2名(会計兼務1名), 理事8名, 監事2名 (活動者) 18名 (活動者呼称) 福祉委員			
主な活動拠点	有→	(名称)		
	無→	(主な活動場所) 貝ヶ森市民センター		

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	福祉委員会の各委員で構成		
会議・研修	ネットワーク推進会議：9回（研修会2回）		
活動の概要 （令和4年度実績）	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯（実数） 312世帯 （内訳） 一人暮らし高齢者世帯 113世帯 日中独居高齢者世帯 37世帯 高齢夫婦世帯 90世帯 その他の高齢者がいる世帯 18世帯 障がい者のいる世帯 8世帯 子供のいる世帯 2世帯 その他の世帯 44世帯 実施回数（延べ） 11,387回 主な支援内容 〔訪問、電話、見守り（外から）、その他〕	実施対象世帯（実数）※2 26世帯 （内訳） 一人暮らし高齢者世帯 11世帯 日中独居高齢者世帯 2世帯 高齢夫婦世帯 7世帯 その他の高齢者がいる世帯 0世帯 障がい者のいる世帯 3世帯 子供のいる世帯 0世帯 その他の世帯 3世帯 実施回数（延べ） 367回 主な支援内容 〔草取り、除雪、買い物、ゴミ出し、枝切り、外出・病院付添い、買い物の付添い、マイナンバーカード作成代行、相談〕	実施回数 5回 延べ参加数 72人 （対象） <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 子育て中の親（子） <input type="checkbox"/> 子ども <input checked="" type="checkbox"/> その他 ※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（10月～3月）における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	貝ヶ森地区社協だより	発行頻度	2回
	発行部数・配布方法等	3000部		
	その他の広報	行事チラシ：6回 600部 特殊詐欺防止用チラシ・特殊詐欺防止ポスター（A3）100枚・熱中症予防チラシなど数回 各回100部		

5. その他の活動

活動・取組みの概要	せんだんの里、各種団体と共催で毎月認知症カフェ「まちの音楽カフェ」を貝ヶ森市民センターで開催
-----------	--

6. 地区社協活動の特徴

高齢世帯が多く、日常の生活においてもそれぞれ不安を抱えている方も年々増えている地域です。地区社協では小地域福祉ネットワーク活動を中心に地域の方々に寄り添って活動しています。

今年度は特に、貝ヶ森地区内において特殊詐欺が4件、被害額も1524万円の被害が発生していることもあり、北署生活安全課・八幡交番に協力して頂き、社協の役員・福祉員に対して貝ヶ森地区内の被害状況と対策について説明して頂きました。これらを参考に今後地域の高齢者世帯に対して訪問時にチラシ配布、町内の住人へは掲示板でのポスターなどで更なる注意喚起を続けていく活動を実施します。